

第1回志布志市松山地域学校統合準備委員会【総務部会】 会議の概要

1 開催日時 令和7年12月16日（火）
開会 午後3時30分 閉会 午後4時35分

2 場所 志布志市老人福祉センター

3 出席者 部員11名

4 欠席者 部員3名

5 出席した職員等

教育総務課長	児玉 雅史
教育総務課総務施設グループリーダー	橋本 淳二
教育総務課総務施設グループサブリーダー	児玉 憲一
教育総務課総務施設グループサブリーダー	徳重 康成

※ 公開用議事録は、一部修正してあります。

◇ 会議の要旨

1 開 会 (午後 3 時30分)

2 あいさつ

3 出席者紹介

4 志布志市松山地域学校統合準備委員会等設置規程について

＜事務局説明＞

5 志布志市松山地域学校統合準備委員会専門部会について

＜事務局説明＞

6 報告

松山地域児童・生徒へのアンケート報告

＜事務局報告＞

7 協議 (午後 3 時45分)

(1) 校名、校章、校歌について

＜事務局説明＞

◎ 校名について部員からの主な意見

ア 学校統合に向けて機運を高める、興味を持ってもらう意味合いからも公募が良いのではないか。

イ 学校統合に関する情報発信につながると思うので公募が良いのではないか。

ウ 公募の際は、キーワードやコンセプトがあった方が良いのではないか。

◎ 事務局

ア 令和8年4月に開校する学びの多様化学校は、公募を行い10の候補から4つに絞り、教育委員等に選定していただいた経緯がある。

イ コンセプトの提案を部員の方から提案いただき、次回の部会で公募の進め方を協議していく。

◎ 校章について部員からの主な意見

ア 校章が必要な場面がどのぐらいがあるのか。昔の校章では使い勝手が悪いのではないか。

イ 使い勝手が良いデザインの校章が良いのではないか。

ウ 学校名が決まってから新しい校章を作るのが良いのではないか。

◎ 事務局

いただいた意見を基に検討を進めていく。

◎ 校歌について部員からの主な意見

- ア 志布志実業から尚志館高校に校名が変わったときは、志布志の方が作詞したと聞いている。
- イ 歴史がある校歌であるので、大事なものは継承しながら新しいものを作っていくことも必要ではないか。
- ウ 吉俣 良さんに作詞作曲をお願いするのも良いのではないか。

◎ 事務局

いただいた意見を基に検討を進めていく。

(2) 閉校式式典行事について

＜事務局説明＞

◎ 部員からの主な意見

- ア 各学校それぞれ歴史ある学校であるので、学校ごとに実施するのが良い。各学校150周年記念式典の際に実行委員会を立ち上げて式典を実施した実績もある。地域の方にも参加をしてもらいたい。
- イ 泰野小は150周年式典の際に閉校式のための予算も確保している。150周年記念実行委員も閉校実行委員も同じ人で考えており、式典内容を計画している。各学校での予算も違うのでそれぞれで実施するのが良い。
- ウ 閉校式典に向けた市の予算はどうなのか。

◎ 事務局

- ア 閉校した志布志地区の学校の実行委員会に対して、市が補助金を交付している実績があるので同様に予算を確保していく。
- イ 過去の閉校記念式典後に、宴席を行っているが、時代の変化により体育館でアルコールを提供しての宴席は望ましくない。宴席の場所は検討してもらいたい。

(3) その他

- ア 規程の中で委員も含め部員の欠員が生じた場合の記載はないが、どのようにされているのか。

◎ 事務局

教育委員会が委嘱するため、学校関係者であれば学校側から、地域の方であれば地域から推薦をしていただき委嘱することになる。円滑に引継ぎを行うことができるよう事務局で進めていく。

8 その他

総合政策課より松山地域学校跡地等利活用検討委員会について説明

令和8年1月23日（金）15：00～ 松山庁舎会議室

9 閉会（午後4時35分）